

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

第61回 ビジネス文書実務検定試験 (30. 11. 25)

# 第3級

## 速度部門問題

(制限時間10分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

### 〔書式設定〕

- 1行の文字数を30字に設定すること。
- プロポーショナルフォントは使用しないこと。

### 〔注意事項〕

1. ヘッダーに左寄せで受験級、試験場校名、受験番号を入力すること。
2. 問題のとおり、すべて全角文字で入力すること。
3. 長音は必ず長音記号を用いること。
4. 入力したものの訂正や、適語の選択などの操作は、制限時間内に行うこと。
5. 問題は、文の区切りに句読点を用いているが、句点に代えてピリオドを、読点に代えてコンマを使用することができる。ただし、句点とピリオド、あるいは、読点とコンマを混用することはできない。混用した場合はエラーとする。
6. 時間が余っても、問題文を繰り返し入力しないこと。

第61回 ビジネス文書実務検定試験 (30. 11. 25)

第3級 速度部門問題 (制限時間10分)

星がきれいに見える一部の地域では、星空を観光資源として活用	30
している。自治体の中には、星を見やすくするために、上空への光	60
を規制する条例を定めたケースもある。環境省でもこの動きに合わ	90
せ、全国の夜空に順位を付けて支援している。	112
こうした取り組みには、観光客を増やすねらいがある。長野県の	142
ある村では、星空を鑑賞するツアーが人気となり、訪れる人が増え	172
ている。さらに、地元の魅力を発信してもらうため、写真の愛好家	202
に専用のスペースを設けた。	216
当たり前に見ていた星が新たな魅力となり、地域の振興に貢献し	246
ている。このように、発想を転換すれば思いもよらない発見につな	276
がる。今ある資源を輝かせるために、地域を見直してみてもどうだ	306
ろうか。	310